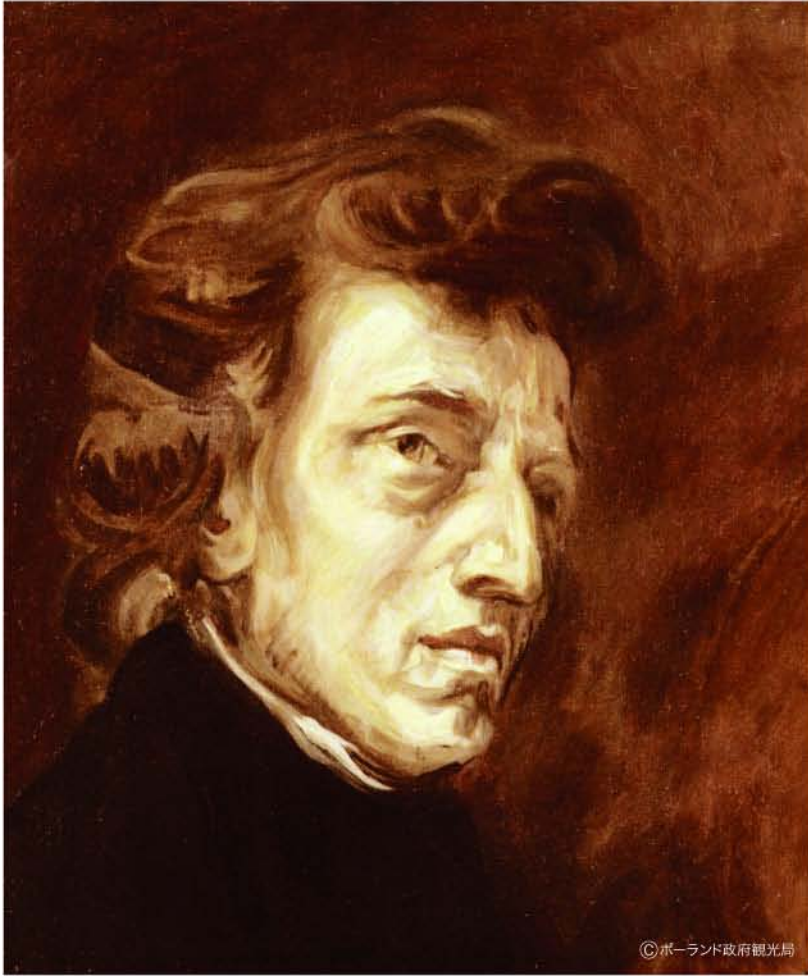


# 仲道郁代 シヨパンへの道

～作曲家シヨパン生誕200年記念～



©ポーランド政府観光局



© Kiyotaka Saito



**2010.6.12 Sat. ～ 7.10 Sat.** 6.21 Mon. 会場にて仲道氏のトークと演奏を予定  
桐蔭学園メモリアルアカデミウム ソフォスホール

開館時間：10時30分～17時30分（入館は17時00分まで）

休館日：日曜日

入場料：桐蔭学園の児童・生徒・学生および保護者は無料／一般入場者（協賛金）500円

問い合わせ先：桐蔭学園メモリアルアカデミウム TEL.045-975-2100 <http://www.cc.toin.ac.jp/MA/>

主催：学校法人桐蔭学園

協力：株式会社ジャパン・アーツ、ナツメ出版企画株式会社、株式会社松尾楽器商会



MEMORIAL ACADEMIUM

バスでのご来場をお願い申し上げます。  
田園都市線 市が尾・青葉台各駅、または  
小田急線 柿生駅から桐蔭学園行きバスで約15分

# ピアノの奏でる音に身を浸す幸福感

ピアニスト仲道郁代氏はピアノ演奏のだいご味をそう表現します。仲道氏とピアノ演奏、そしてショパンの曲との出会いを、約40点のパネルや楽譜、ショパンゆかりの品々で紹介いたします。また、ピアノの仕組みがひと目でわかるピアノ本体のカットモデルや、手で触れることのできるピアノの可動パーツも展示します。会場中央には、世界的に有名な楽器メーカー、スタインウェイ社がピアノ誕生300年を記念して製作した限定グランドピアノ『TP300』を展示。楽器としての構造を見ていただくことはもとより、一級工芸品としてのピアノの美しさもご鑑賞ください。



ショパン直筆の楽譜(複製)



ピアノ鍵盤 可動パーツ



スタインウェイ TP300



桐蔭学園大学1年在学中に、第51回日本音楽コンクール第1位を受賞し注目を集めた仲道郁代は、数々の国内外での受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動をスタートさせた。

これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、海外のオーケストラとの共演も数多く、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団及びフィルハーモニア管弦楽団などのソリストとして迎えられ、その音楽性に高い評価を得ている。

リサイタルのみならず、「ピアノとスライドでつづる動物たちの詩“光のこどもたち”」など、彼女の多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も多く、魅力的な内容とともに、豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。

レコーディングはSony Music Japan Internationalと専属契約を結び、多数のCDをリリース。ベートーヴェン ピアノ・ソナタ第30.31.32番は、2007年度第45回レコード・アカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。ショパン生誕200年にあたる2010年は、CD「Chopianism ショパニズム」、編著作『CDでわかる ショパン鍵盤のミステリー』(ナツメ社刊)をリリースしている。

2003年からは、地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大阪音楽大学特任教授、財団法人地域創造理事としても、積極的に活動している。

仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

## 『仲道郁代 ショパンへの道 ~ショパン生誕200年記念~』によせて

桐蔭学園理事長 榎原 滋

クラシック音楽の世界で活躍されているピアニストの仲道郁代さんには、桐蔭学園の情操教育に大いに貢献していただいております。これまでに、鶴川メモリアルホールに5回来演していただきました。

その中でも、2008年度からは音楽講座の講師として、『ピアノ音楽の愉しみ』を主題に、特定の作曲家をテーマにした講演や演奏を行っていただいております。年1回、3回シリーズの最終回となる本年度は、生誕200年を迎えた作曲家ショパン(1810~1849)をテーマに、「200年の時を経て」を副題にした講座となります。<7月7日(水)開催/対象:高3男女・中等6>

今回は、鶴川メモリアルホールでの音楽講座に加え、本展示会を開催する運びとなりました。

仲道さんに、ショパンとその作品に向き合ってきたこれまでの音楽活動を披露していただくとともに、ショパン作品に不可欠の楽器であるピアノにも焦点をあて、ピアノ誕生300年を機に斯界の権威であるスタインウェイ社が限定製作した、本学園所有の「TP300」を展示、このピアノを使った仲道さんの演奏とレクチャーも用意されています。

特に桐蔭の在校生には、クラシック音楽、ピアノ音楽をより身近に感じてもらえるようになってほしいと願っています。

開催にあたり、多大なご協力を賜りました株式会社ジャパンアーツ、ナツメ出版企画株式会社ならびに株式会社松尾楽器商会に厚く御礼申し上げます。



- 市が尾駅下車の場合:バス「桐蔭学園行き」で終点下車または「青葉台駅行き」・「柿生駅北口行き」で「桐蔭学園入口」下車
- 青葉台駅下車の場合:バス「桐蔭学園行き」で終点下車または「市が尾駅行き」で「桐蔭学園入口」下車
- 柿生駅下車の場合:バス「桐蔭学園行き」で終点下車または「市が尾駅行き」で「桐蔭学園入口」下車

●タクシーの場合  
東急田園都市線・青葉台駅・あざみ野駅小田急線・新百合ヶ丘駅南口が便利です。  
※必ず桐蔭学園 鉄(くろがね)神社前と運転手にお伝え下さい。  
※駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。